

天然成分配合の環境配慮型合繊素材 新「ONIBEGIE（オニベジ）」 ポリエステルも加わり更なる進化



小松精練株式会社（本社：石川県能美市 社長：池田哲夫 以下、小松精練）は、タマネギの皮を活用した天然成分による合繊染色「ONIBEGIE（オニベジ）」のポリエステル素材に対する付着を実現し、環境配慮型合繊素材として2015年3月より販売を開始いたします。

2014年6月、小松精練では、合繊には染まらなるとされていた天然成分の付着を可能にする染色技術確立。環境配慮型合繊素材「ONIBEGIE（オニベジ）」を上市いたしました。「ONIBEGIE」は、国産玉ねぎ外皮の成分（ケルセチン）の持つ諸特性に着目し開発した素材です。販売開始以降、「ONIBEGIE」の染色技術は高い評価を得る一方で、ナイロン素材に限定された技術でした。この度、顧客ニーズに応えるべく、技術的に最も困難であったポリエステル素材に対する付着を実現させ、新たな「ONIBEGIE」として販売を開始いたします。

天然成分はこれまでの6種類から22種類に拡大し、36色のカラー展開をいたします。また、展開するカラーごとに、天然植物を象徴する色や花言葉だけでなく、地域特性、歴史、文化、知識、逸話等、“情報を染色する”をコンセプトに展開いたします。日本での販売開始に先立ち、2015年2月にパリで開催されたテキスタイルの国際見本市“Premiere Vision（プルミエール・ビジョン）2016春夏”にて当素材覆面出品し、欧州のみならず世界中で人気を誇るファッションブランドバイヤーを中心に好評価を得るなど、確かな手ごたえを感じております。

■ONIBEGIE（オニベジ）の特長

①36色のカラーバリエーション展開

当社独自の改質技術との相応性が高く堅牢性が良い国産玉ねぎ外皮を共通成分とし、22種類の天然成分を用いて36色のカラーバリエーションを展開します。

②カラー情報コンセプトの明確化

色素に用いる天然成分は、ブレンドせずそれぞれの天然成分を単独で用います。これにより、展開する36色のカラー情報のコンセプトがより明確になります。

③多種多様なファブリックでの表現を可能に

織物・編物、薄地・厚地、更には伸縮性のある素材を含め、あらゆる合織ファブリックでの表現が可能です。

④ナチュラル感の創出

化学染料だけでは表現できないナチュラル感を創り出し、経年的に味わい深くなる特性は、2014年6月のONIBEGIE誕生からの特長として継承しています。

⑤小松精練が保有する高次加工技術との組み合わせが可能

撥水加工、帯電防止加工、透湿防水加工、防風加工等、当社のあらゆる高次加工技術との組み合わせが可能です。

⑥環境への配慮

染色加工時における排出液の緩和だけでなく、天然成分をより活用した染色技術は、環境や生態系等、自然界と融合した環境共生素材でもあります。



■新「ONIBEGIE（オニベジ）」で“情報染色”という新たな価値観を提案

エコへの関心が高まる中、社会貢献のひとつとして環境共生活動があります。天然成分を活用することは自然界と共に生きる環境共生活動です。これまでの社会では、草木染めには一般的にシルクや綿といった素材が用いられていますが、小松精練では汎用性と表現力に優れた合織素材を用いることで、幅広い消費者に様々なアイテムとして提供できるようになりました。

今回、新たな「ONIBEGIE」で展開する36色、一色一色に誰もがうなずける情報をインプット（ログイン）させて販促を開始いたします。その情報には、天然植物を象徴する色や花言葉だけでなく、地域特性、歴史、文化、知識、逸話等の背景で構成し、より味わい深いものにしたいという願いが込められています。すなわち、素材感だけでなく、“情報を染色”するというコンセプトで、新たな価値観の提案をして参ります。

- 特許出願 : 関連特許2件申請済
- 用途展開 : ファッション衣料、スポーツ衣料、生活関連商品、メディカル関連商品 など
- 販売計画 : 初年度（2015年） 50万m / 3億円 3年後（2018年） 150万m / 9億円

小松精練は、1943年の設立以来『モノ』ではなく『技術を売る』企業として、積極的な研究開発とマーケットの開拓に取り組み、現在では主力の繊維・高分子技術をもとに、ファッション、スポーツ、インテリア、生活資材、医療・福祉、エレクトロニクス、車両内装材、環境関連事業など、多彩な事業領域をカバーするファブリック&環境共生素材メーカーです。

- 会社名 : 小松精練株式会社
- 設立 : 1943年（昭和18年）10月
- 代表取締役社長：池田哲夫
- 資本金 : 46億8,042万円
- 従業員数 : 単体 725名 / グループ企業 558名
合計 約1,280名（平成26年3月31日現在）



～本件に関する報道関係者からの問い合わせ先～

小松精練 PR事務局（イニシャル内） 担当：山下・三浦・宮島

TEL : 03-5572-6073 FAX : 03-5572-6065 Mail : komatsu-seiren@vectorinc.co.jp